

16. 膀胱がん

○

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり ×: なし

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日					各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ							
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術			放射線療法 体外照射	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容					
				開腹手術	経尿道的手術				化学療法	膀胱内注入療法	治療内容	治療実績	医師の専門分野	
1	泌尿器科	4	3	状況 ○	○	○	○	×	可能な限り膀胱温存を行う。	ア	泌尿器科			
				実績 あり	あり	あり	あり	なし			イ	http://www.hosp.kaiizuka.osaka.jp/department/shinryouka/hinyoukika/index.html		
2	放射線科	4	1	状況 ×	×	×	×	○	膀胱温存を目的に放射線治療を積極的に施行しています。	ア	放射線科			
				実績 なし	なし	なし	なし	あり			イ	http://www.hosp.kaiizuka.osaka.jp/department/shinryouka/housyasenka/index.html		
3				状況						ア				
				実績						イ	http://			
4				状況						ア				
				実績						イ	http://			
5				状況						ア				
				実績						イ	http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 膀胱がん
	膀胱がん